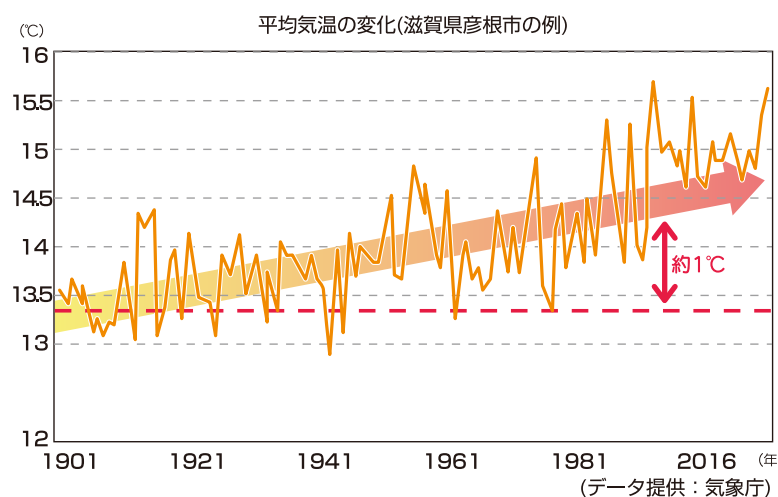


見てみよう

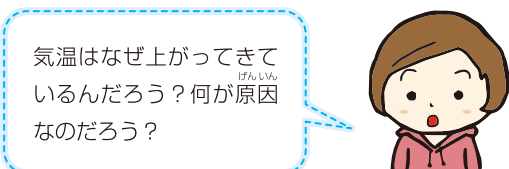


日本の平均気温は、この100年間で約1℃上がっています。

日本だけでなく、地球の気温は少しずつ上がっています。これは、地球温暖化といわれています。「何が原因なのか」「地球温暖化によってどのようなことが起こるのか」を調べていきましょう。

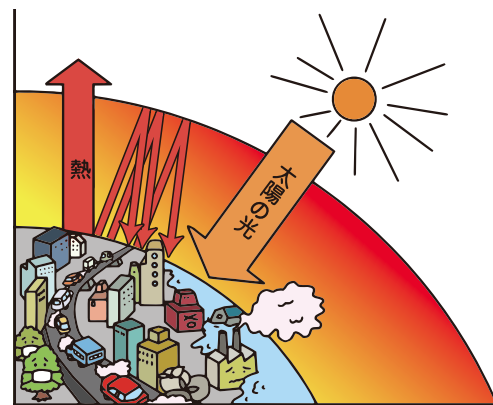


都市化の影響の少ない彦根市のグラフを見ると、気温は上がったり、下がったりしているけど、全体的に少しずつ気温は上がってきているね。



気温はなぜ上がってきているんだろう？何が原因なのだろう？

地球温暖化対策とは？



▶▶ P.21~25

森林のはたらきとは？



▶▶ P.26~27

〈右ページ〉温室効果ガス 主な7種類のガス〈気体〉

- | | | | |
|---|---|---|--|
| <p>二酸化炭素</p> <p>石油などの燃焼とともに発生する気体
温室効果ガス全体の排出量の95%をしめる</p> | <p>メタン</p> <p>下水処理や燃料が燃えるときに発生する気体</p> | <p>一酸化二窒素</p> <p>医療に使われたり、物が燃えるときに発生する気体</p> | <p>三ふっ化窒素</p> <p>半導体、液晶の製造過程などで使われる気体</p> |
| <p>パーフルオロカーボン</p> <p>電子部品のテストに使われる気体</p> | <p>ハイドロフルオロカーボン</p> <p>冷蔵庫などのものを冷やすために使われる気体</p> | <p>六ふっ化硫黄</p> <p>変圧器などに使用する電気を通さない気体</p> | |

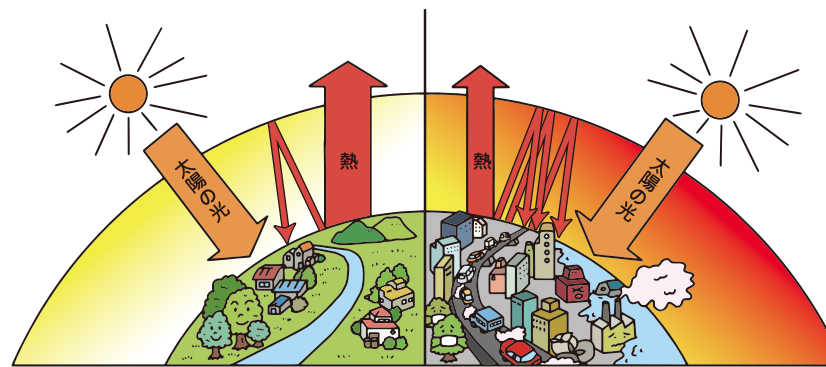
見てみよう



1 地球温暖化を防ぐためにできること

① 地球温暖化の仕組み

「温室効果ガス」が温室のように熱をこもらせて、地球の温度を必要以上に上げてしまうことを地球温暖化といいます。



温室効果ガスが適量な場合

温室効果ガスが多い場合



気温が上がるだけじゃなくこんなことも...

- 豪雨などの極端な気象が多くなる
- 今まで暑い地域にしかなかった病気が、他の地域に広がる
- 北極や南極の氷がなくなってきている
- 動物や植物が環境の変化に対応できなくなる
- 海面が高くなって、低い土地が沈み、砂浜がなくなってきている



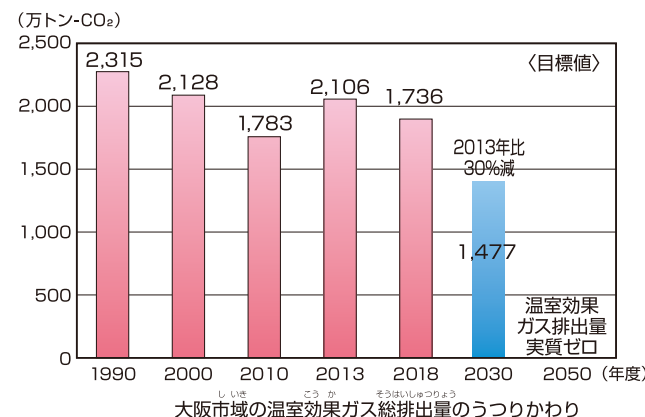
梅田地区の浸水の様子 (2013年8月、市民による撮影)

② 大阪市の取り組み「大阪市地球温暖化対策実行計画」

大阪市は「大阪市地球温暖化対策実行計画」で、みなさんや企業、行政と一緒に取り組み、温室効果ガスの量を2030年度には2013年度と比べて30%減らす目標を立てています。

さらに、2050年には温室効果ガスの排出量を、森林などによる吸収量と同じか、それより少なくすることで、実質的な排出量をゼロにすることをめざします。

下のグラフの通り、2018年度は1,736万トンの温室効果ガスが出され、2013年度と比べると、約17.6%減っています。



～温室効果ガスを減らすための取り組みの例～

- 例えば交通手段を考えてみると、
- ・みなさんはできるだけ公共交通機関を使う
 - ・企業はより温室効果ガスの発生しない自動車を開発する (くわしくは次のページ)
 - ・行政は電気自動車の充電施設を増やす取り組みを進める
- という風に、それぞれの立場でできることに取り組むことが大切です。



環境局では、ガソリンエンジンとモーターを使用して動く、「ハイブリッド車」でも、ごみの収集をしているよ。

2013年度の温室効果ガス総排出量が2010年度より増加した理由

2011年の東日本大震災での原子力発電所の事故がきっかけで、二酸化炭素を排出しない原子力発電が停止し、代わりに火力発電が多くなったため